

# NakaNishi

# ESD

Creation  
Quest  
Friendship



United Nations  
Educational, Scientific and  
Cultural Organization



Member of  
UNESCO  
Associated  
Schools

# JOURNAL

2023年 8月 3日 発行 第3号  
長野県中野西高等学校 ユネスコ委員会

## ESDとは？

Education for Sustainable Development / 持続可能な開発のための教育

ESDは地球規模の課題を自分のこととして捉え、身近なところから取り組む (think globally, act locally) ことにより、課題の解決につながる新たな価値観や行動を生み出すこと、そしてそれによって持続可能な社会を創造していくことを目指す学習や活動です。

## バラまつり関連

1学期は2つの取り組みがありました。

① ESDクラブのカフェ出店……「信州なかのバラまつり」が5月27日(土)～6月18日(日)に行われました。期間中の日曜日、ESDクラブは“中西カフェ”と銘打って出店し、バラまつりに一役買いました。メニューは丸山珈琲とコラボしたオリジナルコーヒーがメインです。同じくバラまつりに参加した、中野立志館高校製作のコースターを付けて販売しました。

本校生徒は以前からバラまつりに関わっていましたが、新型コロナウイルスの流行を機に、実行委員会からのリクエストも変わりました。以前は受付、案内、園内清掃やバラ販売を行っていました。昨年度は感染症の影響もあって会場アナウンスを依頼され、今年度はカフェを出店してほしいと最初の段階から言われました。ESDクラブが他のイベントで出店していたのを、バラまつりのスタッフが見ていて魅力を感じていたようです。

②なかのバラフォトコンテスト 一次審査の担当……これも昨年度から引き続きの依頼です。バラまつりと並行して行われるフォトコンテストには、Instagramで膨大な数の作品が出品されます。「SNSが得意な高校生に是非お願いしたい」とのことで、「Theバラ賞」「バラとあなた賞」「一本木公園賞」等6つの部門について一次審査を行いました。3年生の「表現と読解」講座選択のみなさんに担当していただきました。

バラまつりは中野市民が育てたイベントです。普通の公園だった一本木公園に有志がバラを植え手入れをし、少しずつ規模を大きくし「バラと言えば中野市」と言われるようになりました。期間中は最寄りの駅に特急電車も停まります。地元の高校生がイベントを支えるのは意義のあることです。次年度以降も継続していきましょう。

